

(様式第4号)

上田市上野が丘公民館運営審議会 会議概要

1 審議会名	(第9期) 令和5年度 第2回上田市上野が丘公民館運営審議会
2 日時	令和6年3月26日(火) 午後1時30分から3時まで
3 会場	上野が丘公民館 1階 第1学習室
4 出席者	青木茂友会長、小菅吉治副会長、杉崎千代委員、中曽根俊文委員
5 市側出席者	馬場陽子館長、立松佳子次長、森広主任、堀絹子指導員、土屋一夫指導員
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和6年3月26日

協 議 事 項 等

1 開 会
2 あいさつ (会長、公民館長)
3 会議内容
(1) 公民館分館役員等の見直しについて (報告)
○事務局から
令和6年から実施の分館役員等の見直しについて … 資料 1-1
地域における人権教育・青少年育成の学習事業について … 資料 1-2
・ 3月市議会議決前に委員宛てにお送りした資料のため、資料 1-2 について、議決後の決定した内容を追加、修正して報告
(2) 令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画について
○資料にそって各担当者が説明 … 資料 2
【質 疑】
(委 員) 公民館まつりは10月と11月の2回にわけて開催したものが1回になるのか。
(事務局) 現時点では決定していないが、今後利用者団体連絡協議会総会で決定する。
(委 員) 学社連携事業とは具体的にどういうことをしているのか。
(事務局) 学社連携は古い言葉であり、コミュニティースクール。学校運営にボランティアが入って支援している。教育委員会では、学校支援プロジェクト会議の中で、社会教育指導員たちが集まって情報共有をし、学校支援ボランティアの活動を紹介する冊子をまとめた。ボランティア団体とも情報共有の場がある。公民館の具体的ななかかわりとして、青少年担当の社会教育指導員は5中の統括コーディネーターとなっている。昨年も5中生と管内保育園と交流の為に花植えの調整をした。
(委 員) 自分も招待されて学校支援ボランティア交流会に参加させてもらったが、とてもよかった。こうした活動を知らない人が多いので広い範囲で紹介してほしい。
(委 員) 自治会懇談会への参加者が少ない。以前から参加者は少ないが…
(委 員) 自治会内での回覧も内容がわかるよう、興味を持てるような工夫があればいい。
(事務局) 公民館からすれば、一人でも参加してもらえば…と思う。役員さんも工夫して開催していただき、終わった後は、必要で大事なことだと感じてもらっている。発信の方法などできるだけ一緒に考えて少しでも参加してもらえるようにしていきたい。
(委 員) 子どもが参加すると多くなる。こどものためのレクリエーションと組み合わせた学習会はどう

なのか。

(事務局) 学習会を主体として学ぶ目的をはっきりさせれば組み合わせることも可能だと思う。

(委員) 「自分を受け入れるってなんだろう」がテーマの地域の大人と中学生と一緒にグループワークをした、令和5年度の「人権を考える上野が丘地区市民の集い」に参加したがとてもよかった。普段中学生と触れ合う機会もないので、どのように接したらいいかと考えていたが、子どもたちが大人に対して説明してくれたり、リードしてくれて大人と中学生のふれあいがとてもよかった。大学生の講師も大人もいる中でも子どもと同じ目線で話してくれて、新しい感覚でよかった。

(委員) 終了後のアンケートもよかったという意見やまた来年もこうしたグループワークを望む声があった。

(委員) 令和6年度の「人権を考える上野が丘地区市民の集い」のテーマの「みんなで防災を考える」はすごくよいし、惹かれる。災害が他人事ではなくいつ自分事になるかわからない今、さらにみんなが行きたいと思うような内容を入れ込んで多くの人が来てもらえるようなものになるとよい。

(3) その他

○事務局から「公の施設における使用料等の考え方」の策定について

・報告と今後のスケジュールについて口頭で説明

【質疑なし】

4 その他

○事務局から連絡事項

5 閉 会